

## 平成 25 年度第 1 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 25 (2013) 年 5 月 21 日 (火) 14:00~17:15
2. 場 所 近畿大学会館 第 3 会議室
3. 出席者 (敬称略、順不同)

大阪大学附属図書館	家住 久子
同志社大学図書館	原 健治
神戸大学附属図書館	土屋 祥子
京都産業大学図書館	真部 理恵
京都府立医科大学附属図書館	枚田 眞紀子
大阪工業大学図書館	田村 俊明
近畿大学中央図書館	鹿田 昌司
奈良県立医科大学附属図書館	鈴木 孝明
関西福祉科学大学図書館	田原 里香子
京都大学附属図書館	塩野 真弓
(オブザーバー)	
神戸大学附属図書館	井関 康夫
滋賀県立大学図書館情報センター	谷垣 勲
桃山学院大学図書館	竹島 亮輔
京都産業大学図書館	磯谷 勇太
4. 配付資料
  - 1 開催通知
  - 2 平成 24 年度第 6 回能力開発専門委員会議事録案
  - 3 平成 25 年度能力開発専門委員会開催日程検討資料
  - 4 大学図書館近畿イニシアティブ
    - ① 運営委員会規程
    - ② 組織構成図
    - ③ 能力開発専門委員会規程
    - ④ 能力開発専門委員会 委員一覧 (仮)
  - 5 平成 25 年度中級研修について
    - ① 中級研修関係スケジュール
    - ② 受講者名簿
    - ③ 申込者が記入した記述の一覧表
    - ④ 配付資料について (構成案)
    - ⑤ 役割分担表

- ⑥ 研修会当日講師・運営委員行動一覧表（参考：H24）
  - ⑦ 講師・主催者一覧表
  - ⑧ 収支リスト
  - ⑨ 当日受付用紙（参考）
  - ⑩ 領収証（参考：H24 年度）
  - ⑪ アイスブレイク（自己紹介）について（参考：H24）
  - ⑫ 情報交換会について（参考：H24）
  - ⑬ 平成 23 年度中級研修の反省
- 6 平成 25 年度中級研修関係書類一式
- ① 企画提案書一式（企画提案）【確定】
  - ② 開催通知（募集資料）【確定】
  - ③ 募集要項（募集資料）【確定】
  - ④ 日程表（募集資料）【確定】
  - ⑤ 受講申請書（募集資料）【確定】
  - ⑥ 機関別推薦書（募集資料）【確定】
  - ⑦ 同意書（募集資料）【確定】
  - ⑧ 受講決定通知\_加盟館用（受講決定）【確定】
  - ⑨ 受講決定通知\_賛助会員用（受講決定）【確定】
  - ⑩ 選考結果（お断り連絡）（受講決定）【確定】
  - ⑪ 受講者の皆様へ（受講決定）
  - ⑫ 受講者アンケート（研修会当日配付）
  - ⑬ 個人用許諾書（講師依頼）【確定】

## 5. 議 事

### 1) 開会

開会にあたり、平成 25 年度の主査に枚田委員を選出した。副主査は次回委員会で検討することとなった。能力開発専門委員会事務局は、引き続き神戸大学が担当することとなった。ついで新委員 4 名を含む、平成 24 年 6 月からの委員の自己紹介が行われ、前回議事概要の確認が行われた。

### 2) 平成 25 年度「中級研修」について

6 月 13 日に開催される「中級研修」について、配付資料に基づき検討および確認を行った。

#### ① 応募状況について

・受付担当より、応募者が 38 機関 50 名であり、定員に達したことが報告され、全員受講を許可することとなった。京都美術工芸大学について、私立大学図書館協議会への加盟が総会でまだ決定されていないが、京都地区協議会ですでに

加盟が認められているため、対象機関として取り扱うことが報告された。また、定員に達した後にも問い合わせがあったが、今回は、ワークショップの内容から募集定員数内で実施したいとの講師の意向があったためお断りしたことが報告された。5月27日（月）に受講決定通知を送ることが確認された。受講決定通知には、資料 6-11 を添付する。

- ・応募者の参加資格区分につき、実情に合わないケースが見られた。研修参加費の要／不要に関わる箇所であるため、受付担当から推薦機関に確認することとなった。

## ② 役割分担表について

- ・一部委員の交代に伴い、以下のとおり分担の見直しを行った。

役割		担当者
運営委員会連絡担当		枚田・鹿田
議事録担当		井関
会計担当		家住・塩野
講師担当		谷垣・鹿田
研修者担当		田村・磯谷
会場担当		家住
配布資料担当		原
情報交換会・アイスブレイク担当		竹島
当日受付担当		磯谷・田村・井関・塩野
司会担当		枚田
記録担当	写真・映像	原
	アンケート	井関

## ③ 当日配布資料について

- ・資料の印刷部数は 110 部であることが確認された。
- ・資料の配列順について確認し、冒頭に資料 5-4 のような資料一覧を付けることとした。
- ・一枚目（表紙）は水色の色紙とし、研修テーマを入れることが確認された。講師資料以外はモノクロ印刷とする。
- ・講師資料の締切は 5 月 31 日（金）であることが講師担当より報告された。グループ分けも同日を締切として石川講師に依頼することになった。受講者の自己紹介等のデータをグループ分けの参考にしてもらうため、石川講師に講師担当からデータを送信することとした。受講者名簿にはグループ名を入れないことにした。

- ・広告原稿の受付締め切りは5月24日（金）であり、その後割付済の原稿が近畿イニシア事務局から送付されてくる予定であることが確認された。
- ・資料4-2と賛助会員リストについて、5月31日（金）までに最新版を送付してもらうよう主査より事務局に依頼することになった。
- ・原稿のまとめは原委員、印刷は家住委員が担当し、クリアファイルへのセットは次回委員会の時に全員で行なうこととした。

#### ④ アイスブレイク・情報交換会について

- ・アイスブレイクについて、次回委員会までに竹島委員が具体案を考えることとなった。
- ・景品として用いる大学（図書館）オリジナルグッズは、各委員が次回委員会に準備して持ち寄ることになった。袋物が最低5つは必要なので、メーリングリストで事前に連絡をとりあいながら調整することになった。
- ・今年度は情報交換会での企画を行わないことになった。
- ・情報交換会の挨拶は運営委員に依頼することが確認された。

#### ⑤ その他

- ・当日使用する端末やソフトのバージョンについて、家住委員から講師担当へ連絡することとなった。
- ・名札と展示用大学名プレートの作成を井関委員が担当することになった。
- ・資料5-6の今年度版を枚田委員が作成することとなった。
- ・枚田委員より、運営委員の当日出席予定を確認することになった。
- ・塩野委員より、収支リストについて報告があった。交通費について、経路に変更がないか講師担当へ確認の依頼があった。
- ・講師担当より、当日来館時刻、情報交換会の出欠を講師に確認することになった。
- ・広報資料の展示について、展示用と配布用の区別を廃止し、14:30ごろの休憩以降は持ち帰り可にすることにした。併せて資料6-11の文言を一部修正することとした。
- ・会場校の当日連絡先を家住委員が確認することとなった。
- ・記録について、今年度より音声の記録を廃止することが確認された。
- ・掲示について、トイレの案内を昨年よりわかりやすくすることが確認された。席順の掲示は講師に確認することとした。
- ・講義の際は、マイクランナー役を準備しておくことが確認された。
- ・閉会の挨拶は鹿田委員が担当することになった。
- ・研修会場の撤収については、出来る限り情報交換会前に終わるようにするが、

最終確認は家主委員に立ち会ってもらい、情報交換会後に行なうことになった。

- ・第2回能力開発専門委員会を6月11日（火）14：00から大阪大学附属図書館総合図書館6階研修室で開催し、研修会場の下見と次の準備を行うこととした。

- ・当日配付資料の準備
- ・アイスブレイクの景品の準備
- ・グループワークで使用する筆記用具類の調達
- ・会場の設営

以 上